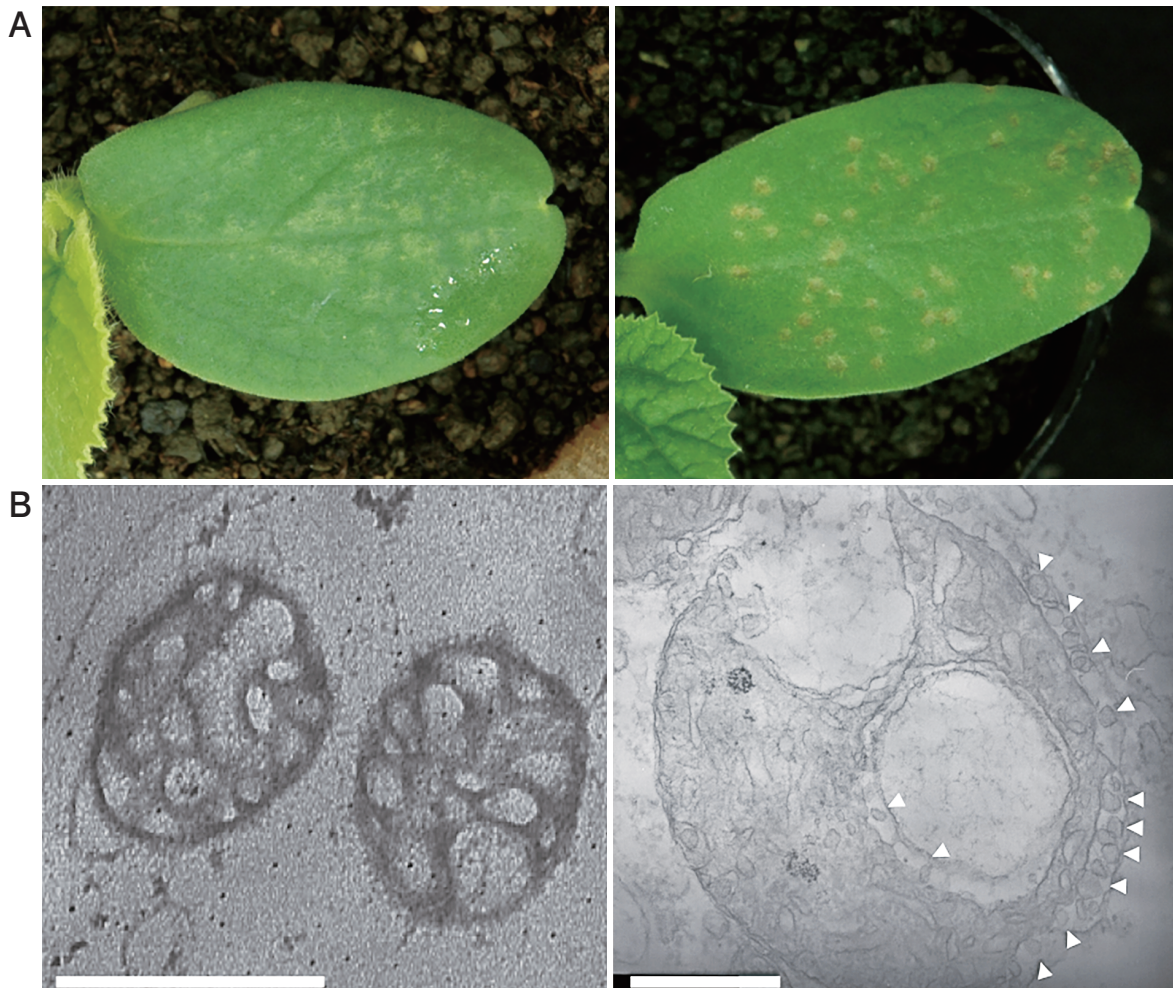


植物がウイルス感染によって発症するしくみ

(本文 10 ページ参照, 望月知史氏原図)

健全メロン

MNSV 感染メロン



口絵① A: 健全メロンの子葉 (左) と MNSV 感染によりえそ斑が多数形成された感染メロンの子葉 (右)
B: 健全メロンの細胞内のミトコンドリア (左) と MNSV が感染したメロンの細胞内のミトコンドリア (右). MNSV 感染細胞のミトコンドリアは膨張し, 外膜に多数のウイルス複製複合体様小胞 (矢印) が形成されている. 白線は 500nm を示す.

乳酸菌を使った微生物農薬”ラクトガード®水和剤”の開発

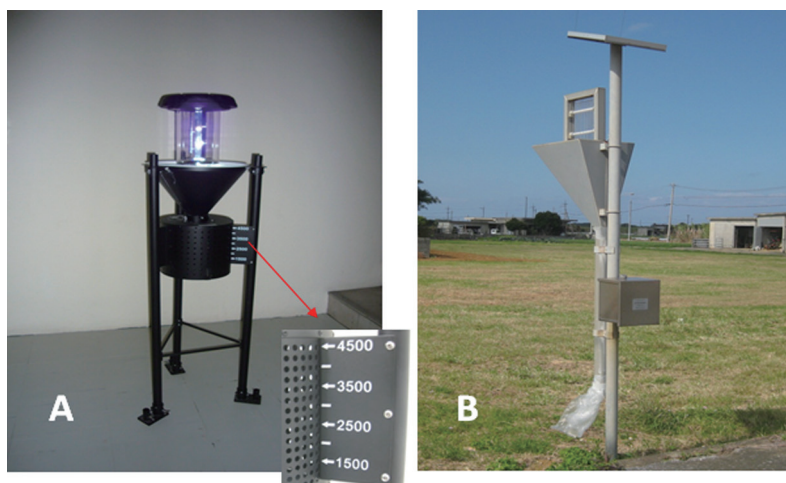
(本文 22 ページ参照, 津田和久氏原図)



口絵① BY 製剤によるハクサイ軟腐病防除効果 (2007, 京都)
左: 無処理区, 右: BY 製剤処理区.

誘蛾灯を利用した大量誘殺によるアオドウガネの防除

(本文 30 ページ参照, 新垣則雄氏原図)



口絵① UV-LED ライト誘殺灯 (A) とブラックライト誘殺灯 (B)
矢印はアオドウガネの捕獲数を推定するスケールを示す。

福岡県におけるイネ縞葉枯病の発生状況と防除対策

お詫びと訂正

本誌 2 月号 33 頁, 上村香菜子氏原図の口絵が未掲載でした。お詫びして掲載致します。



口絵① ヒメトビウンカ成虫



口絵② イネ縞葉枯病の病徴 (ゆうれい症)



口絵③ イネ縞葉枯病の病徴 (出穂異常)